

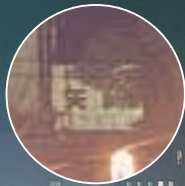
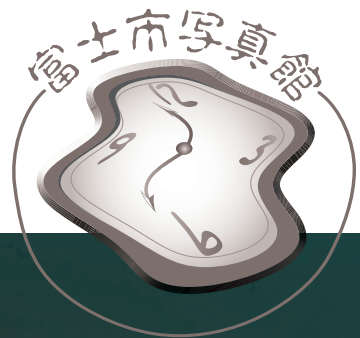


現在の様子

= 42 = 富士まつり



昭和41年 7月25日
(現在の南町公園周辺)



←矢崎酒店の
看板を発見!!
(やぐら左上)



昨年の富士まつり
(現在は市役所周辺が会場)



昭和39年から南町公園のそばで酒屋を営む

左・矢崎 りよ子さん
右・ 理恵子さん(南町)

祭り笑顔、いつまでも
りよ子さん 昭和39年から、この場所で酒屋を営んでいます。写真中央の奥の方には、店の看板「矢崎」の文字が小さく写っていますね(笑)。当時、祭りの日には、各地区で催しものが開かれていました。ここは、旧吉原小学校の跡地で、富士まつりの吉原地区踊り会場でした。
会場からは、近所の常連さんをはじめ、遠方からの人も店に来てくれて、店は大忙し！祭りを楽しむ余裕はなかったですね。
踊って汗をかいだお客さんが、笑顔でアイスキャンディーやビールを買い求めに来てくれたのを思い出します。
理恵子さん この地区では、現在、6月のおてんのさん(吉原祇園祭)のほか、8月にここで納涼祭があります。納涼祭では、今でも写真のようなやぐらを組んで、盆踊りなどを行っています。
祭りのたびに踊りの練習や準備を通して、街が一つになるのを実感します。街並みは変わりましたが、踊りを楽しむ人たちの笑顔は、今も昔も変わりませぬね。ことしの富士まつりも、仲間と一緒に市民総おどりに参加します!!

こちら編集室

「あいあい」に出品している11の事業所に取材に行きました。皆さん笑顔で迎えてくれて、楽しい時間を過ごすことができました。作業をする皆さんは、驚くほど丁寧に、製品一つ一つに心を込めてつくっていました。どんなにいい材料を使っても、既製品は手づくり

に勝れないと言いますが、その理由がわかる気がしました。例えば、「竹の子」の石けんには、成分に「愛情200%」と書いてあります。つくる人の温かい気持ちが、製品を通してみんなに伝わり、みんなを笑顔にする。「あいあい」がそのきっかけになればいいな。(り)

人口	243,706人	(前月比+141)
男	121,098人	(+112)
女	122,608人	(+29)
世帯	88,648世帯	(+102)

6月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) ☎0545-51-1456



平成19年7月5日号(毎月5日・20日発行)

ホームページ <http://fujishi.jp/>

広報ふじは環境に優しい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています